

上川小学校だより



希 望

《教育目標》
つくりだす
ささえあう
やりぬく



鉄棒脇の『ドウタンツツジ』

令和6年5月2日 No.2

「読書って楽しい 読書って何が楽しいの どっち？」



今年度、上川小学校子ども育成の柱の一つに「読書」を推進していきます。「読書って何が楽しいの?」「文字を読むのはめんどくさいし、映像の方が楽しい」と感じたことはありませんか。実際、私も子どもの頃、読書は好きではありませんでした。

体を動かすスポーツの方が好きでした。活字を読むことが苦手な

人も、一度苦手意識を忘れて、是非、本のもつ楽しさを味わってほしいと思います。読書の楽しさの一つが、文字から想像することの楽しさです。想像力をフルに働かせて読むと自分の頭の中で【映画】に変わります。登場人物はこんな見た目（容姿）で、こんな声をしていて、今こんな表情をしているだろうと勝手に自分の頭で想像し、映画化することができます。まさに「読む映画」です。もう一つの楽しさが、様々な解釈ができるおもしろさがあります。他の人と全く違ったりえかたになる可能性があり、また、過去に読んだ時と違う感想をもつことがあるのです。自己の成長とともに解釈が違ったり楽しむことができるのです。

阿賀町では、豊かな心を育むために「阿賀町15年教育」の中にも読書を推奨しています。上川小学校の図書室にも様々な分野の図書がたくさんあります。図書委員会では、新刊図書の紹介も行っています。読書の楽しさを感じる子どもたちが一人でも増えることを願っています。



最後に、最近ブックセンターで見つけた作家：辻仁成さんの「海峡の光」（芥川賞を受賞）に書かれていた言葉が心に残ったので、紹介します。（一部抜粋）人に好かれる人は、五つの心をもった人だと思います。いつもこの五つの言葉を口にできる人は、多くの人に愛され、信頼されて幸せな人生を築いていけるのでしょう。コンピュータによるあふれるばかりの情報が生活の多様化をもたらし、価値観も多様になった現在、この五つの心をもてるよう努めていかなければならないでしょう。

【五つの心】「はい」という素直な心 「すみません」という反省の心 「おかげさま」という謙虚な心 「させていただきます」という奉仕の心 「ありがとう」という感謝の心です。

文責 校長 堰 毅



かがやき
フォトレポート

4/19(金) 「学習参観」
今年度最初の参観日にお出でいただき、
ありがとうございました。



5・6年生 「すすまき」 4/15

今年度も学校田協力隊の皆様から支援いただき、米づくりがスタートしました。



【図書委員会による読み聞かせ会】4/24

図書委員会の子どもたちが、全校児童を対象に絵本の読み聞かせを行いました。



太陽の日差しが強く感じる日も増え、18日(土)に予定している運動会も暑さの中での開催になるのではと、心配しています。当日は、地域の皆様も子どもたちががんばっている姿を見に上川小学校にお越しいただければと思います。

5月の主な行事

- 7日(火) 心臓検診・生活習慣病検診(1・5年)
- 10日(金) 内科検診(1～3年)
- 10日(金) 田植え(5・6年)
- 11日(土) PTA 環境整備活動・危険看板作成活動
- 18日(土) 運動会 8:30~11:40
- 24日(金) 歯科検診(全校児童)